

NO	公開日	観客動員	タイトル	監督	マドンナ役	マドンナ名	主な出演者	ロケ地	トピックス
1	1969年8月27日	543,000人	男はつらいよ	山田洋次	光本幸子	坪内冬子	志村喬	柴又、奈良	20年ぶりにとらやに帰ってきた寅次郎。さくらのお見合いに立会失態を演じる。博とさくらは結ばれるが、結婚式での博の父親（志村喬）のスピーチは涙を誘う名演技
2	1969年11月15日	489,000人	続・男はつらいよ	山田洋次	佐藤オリエ	坪内夏子	東野英治郎、ミヤコ蝶々、山崎努	柴又、京都	寅次郎は恩師（散歩先生）の娘夏子に一目惚れ。恩師の薦めで母親を京都を訪ねる。寅次郎が母親に再開。うなぎが食べたいと散歩先生は他界する。そして、寅は失恋。
3	1970年1月15日	526,000人	フーテンの寅	森崎東	新玉三千代	志津	香山美子、河原崎健三、花沢徳衛	柴又、湯の山温泉	寅に見合い話があったものの相手は懇意の女性で好きな男がいた。仲を取り持ち寅は旅へ。おいちゃんおばちゃんは湯の山温泉の旅館で手伝いをしている寅に遭遇する。
4	1970年2月27日	485,000人	新・男はつらいよ	小林俊一	栗原小巻	宇佐美春子	財津一郎	柴又、愛知県	寅が競馬で100万円を獲得。とらやのみんなをハワイ旅行へと算段するのだが、その金を旅行会社の社長に横領される。寅が戻ると下宿人の春子の虜に
5	1970年8月26日	727,000人	望郷篇	山田洋次	長山藍子	三浦節子	杉山とく子、井川比佐志、松山省二	浦安、札幌、小樽	TV版のキャスティング総出演。さくら役の長山藍子。おばちゃん役の杉山とく子、博役の井川比佐志。
6	1971年1月15日	852,000人	純情編	山田洋次	若尾文子	明石夕子	森繁久弥、宮本信子、垂水悟郎	五島列島福江島	五島列島からとらやに帰ってきた寅は自分の部屋に下宿人を置いていることで一騒動。だがそれが夕子であることから何時もの展開へと。
7	1971年4月28日	926,000人	奮闘編	山田洋次	榊原るみ	花子	ミヤコ蝶々、田中邦衛	越後広瀬、静岡県沼津市、青森県鯉ヶ沢	最後の春作品。さくらと花子の二人の母性の物語。後の『学校』につながる作品。
8	1971年12月29日	1,481,000人	寅次郎恋歌	山田洋次	池内淳子	六波羅貴子	志村喬、吉田義夫、穂積隆信	高梁市	TV版からのおいちゃん役森川信最後の作品。博の母親の葬式で寅と博の父親が再会。
9	1972年8月15日	1,889,000人	柴又慕情	山田洋次	吉永小百合	高見歌子	宮口精二、松村達雄	金沢市、東尋坊、多治見市	おいちゃん役松村達雄、冒頭の夢シーンが大掛かりになる
10	1972年12月29日	2,111,000人	寅次郎夢枕	山田洋次	八千草薫	志村千代	田中絹代、米倉斉加年	甲府市、亀戸天神	下宿人の大学助教授に代わって幼馴染である千代に気持ちを伝えようとするが、逆に告白されて慌てる寅次郎。初めてのマドンナからのアプローチ。
11	1973年8月4日	2,395,000人	寅次郎忘れな草	山田洋次	浅丘ルリ子	リリー松岡清子	毒蝮三太夫	網走市	リリーの初登場、『俺たちは泡みたいな・・』という名セリフが。リリーは一旦寿司屋の女房になるが
12	1973年12月26日	2,419,000人	私の寅さん	山田洋次	岸恵子	柳りつ子	前田武彦、津川雅彦	天草・阿蘇別府市	前田武彦が寅さんの小学校時代の同級生であだ名はデベソ。今は売れない放送作家。

13	1974年8月3日	1,944,000人	寅次郎恋やつれ	山田洋次	吉永小百合	鈴木歌子 (旧姓高見)	宮口精二、高田敏江	津和野	第9作の続編、歌子は夫に先立たれ夫の実家で暮らしていたが、寅との再会で東京に戻る。父親と和解し、大島の幼稚園教諭として巣立ちをする。
14	1974年12月28日	2,267,000人	寅次郎子守唄	山田洋次	十朱幸代	木谷京子	上条恒彦、春川ますみ、月亭八方	群馬県碓氷温泉、佐賀県唐津市	下條正巳のおいちゃん役初登場。以後最終回まで演じる。寅さんが初めて恋の指南役をやる作品
15	1975年8月2日	2,000,000人	寅次郎相合い傘	山田洋次	浅丘ルリ子	リリー 松岡清子	船越英二、岩崎加根子	函館市、札幌市、小樽市、長万部町	離婚したリリーと函館で再開、蒸発人間兵頭謙次郎との3人旅。とらやに帰った時のメロン騒動が名場面。
16	1975年12月27日	2,131,000人	葛飾立志編	山田洋次	樫山文江、	寛礼子	小林圭樹、桜田淳子、大滝秀治	山形県寒河江市	寅さんが仕送りをしていた先の娘役に桜田淳子登場。大学教授に愛の指南役をする。礼子は御前様の姪。
17	1976年7月24日	1,685,000人	寅次郎夕焼け小焼け	山田洋次	太地喜和子	芸者・ぼたん	宇野重吉、岡田嘉子、佐野漢夫、大滝秀治、	兵庫県竜野市	芸者ぼたんが200万円をだまし取られた話。寅さんシリーズで登場する悪役はこの作品とハワイ旅行の代金を横領した旅行会社社長の二人だけ
18	1976年12月25日	1,726,000人	寅次郎純情詩集	山田洋次	京マチ子	柳生綾	壇ふみ、吉田義夫、浦辺粂子	長野県別所温泉、新潟県六日町	ヒロイン役が唯一死去する作品。さくらが上田まで無銭飲食の寅を引き取りに行く
19	1977年8月6日	1,402,000人	寅次郎と殿様	山田洋次	真野響子	堤鞠子	嵐寛寿郎、三木のり平	愛媛県大洲市	死んだ勘当した息子の嫁に会いたいと寅を慕って上京した殿様の物語
20	1977年12月24日	1,881,000人	寅次郎頑張り	山田洋次	藤村志保	島田藤子	中村雅俊、大竹しのぶ、桜井センリ、石井均	長崎県平戸市	とらやの下宿人良介と幸子の仲を取り持つが、振られたと勘違いした良介がとらやの2階でガス自殺を図り爆発する。
21	1978年8月5日	1,897,000人	寅次郎 わが道をゆく	山田洋次	木の実ナナ	紅奈々子	武田鉄矢、竜雷太	熊本県阿蘇・田ノ原温泉	九州の長逗留でさくら救いを求める。そこで知り合った青年と上京。SKDの奈々子はさくらの同級生で舞台を続けるか結婚かで悩む。
22	1978年12月27日	1,915,000人	噂の寅次郎	山田洋次	大原麗子	荒川早苗 (旧姓水野)	志村喬、室田日出男、泉ピン子	長野県木曾福島、静岡県大井川	旅先で博の父親と旧交を温める。とらやでは早苗が働いていた。密かに早苗を慕っている高校教師に室田日出男。
23	1979年8月4日	1,726,000人	翔んでる寅次郎	山田洋次	桃井かおり	入江ひとみ	布施明、小暮実千代、湯原昌幸	北海道支笏湖	北海道で出会ったかおりが花嫁姿でとらやに現れる。婚約者でボンボンの邦男は家を出て働き、改めて結婚式を挙げる。
24	1979年12月28日	1,841,000人	寅次郎春の夢	山田洋次	香川京子	高井圭子	ハーブ・エデルマン、林寛子	和歌山県、京都西陣、米国アリゾナ	米国版寅さんマイケルとの友情の物語。林寛子は満男の英語塾の先生。その親が圭子。マイケルがとらやに下宿し、さくらに思いを寄せる。

25	1980年8月2日	2,063,000人	寅次郎 ハイビスカスの花	山田洋次	浅丘ルリ子	リリー 松岡清子	江藤潤	沖縄県、長野県軽井沢 付近	病床のリリーの手紙が沖縄から届く。飛行機嫌いの寅が思い 切って駆けつけ、快癒したリリーと同様。着くてたまらない寅 が細い電信柱の陰に身を寄せるシーンは秀逸。
26	1980年12月27日	1,889,000人	寅次郎かもめ歌	山田洋次	伊藤蘭	水島すみれ	松村達雄、村田雄浩、	北海道奥尻島、江差、 阿波徳島	友人のテキヤの遺児すみれを親代わりにとらやに連れてきた 寅。定時制高校に入学させ、自身も願書を。後の学校の構想を 取り上げた作品。寅の役は同作品で田中邦衛に受け継がれる
27	1981年8月8日	1,821,000人	浪速の恋の寅次郎	山田洋次	松坂慶子	浜田ふみ	芦屋雁之助、正司照 江、花江	大阪市、奈良県生駒 山、長崎県対馬	浪速芸者ふみとの出会い。弟探しにつき合うが弟は1か月前に 他界。立ち崩れるふみをどうすることもできない寅。松坂慶子 が絶頂期ころ。満男役にこの会から吉岡秀隆が出演。
28	1981年12月29日	1,448,000人	寅次郎紙風船	山田洋次	音無美紀子	倉富光枝	岸本加世子、小沢昭 一、地位武男	久留米市、柳川市、甘 木市、焼津市	テキヤ仲間の常三郎に自分が死んだら女房を頼むといわれる 寅。途中フーテン娘の愛子との絡みも。
29	1982年8月7日	1,393,000人	寅次郎 あじさいの恋	山田洋次	いしだあゆみ	かがり	片岡仁左衛門、柄本明	京都市、京都府伊根 町、信濃大町、鎌倉 市、江の島	寅が初めて夜にマドンナから迫れる作品。言い寄られると意気 地がない寅の性格がよく出ている作品。デートに付き添われる 満男も見どころ。
30	1982年12月28日	2,282,000人	花も嵐も寅次郎	山田洋次	田中裕子	小川螢子	沢田研二、朝丘雪路	大分県湯布院、白杵市 他	螢子と谷津遊園のチンパンジー係の三郎との恋の架け橋にな る。
31	1983年8月6日	1,511,000人	旅と女と寅次郎	山田洋次	都はるみ	京はるみ	藤岡琢也、北林谷栄	新潟県佐渡、北海道羊 蹄山付近	仕事に疲れた大物演歌歌手が失踪。佐渡で寅次郎と巡り会い佐 渡の休日となる。引退を決意した都はるみの出演。
32	1983年12月28日	1,489,000人	口笛を吹く寅次郎	山田洋次	竹下景子	石橋朋子	松村達雄、中井貴一、 杉田かおる、レオナル ド熊、長門勇	岡山県高梁市、広島県 因島	博の父の墓参に訪れたところから始まる物語。寺の住職の代理 を務める羽目になった寅次郎と住職の娘の朋子との話。柴又駅 でのラストシーンは必見。渥美清がロケ地で偶然通りかかった 仏具やで自身の位牌を買ったというエピソードも
33	1984年8月4日	1,379,000人	夜霧にむせぶ寅次郎	山田洋次	中原理恵	木暮風子	渡瀬恒彦、佐藤B作、加 藤武、三保純	北海道釧路市、根室 市、中標津町、岩手県 盛岡市	風子とオートバイ乗りのトニーとの話。任侠映画の雰囲気を出 しつつも喜劇であることには変わりはない。
34	1984年12月28日	1,448,000人	寅次郎真実一路	山田洋次	大原麗子	富永ふじ子	米倉斉加年、辰巳柳太 郎津島恵子	鹿児島県枕崎市周辺、 宮崎県延岡市、茨城県 牛久沼	大原麗子二度目の出演。証券マンの失踪からその夫人と夫探し に旅に出る寅次郎。志賀直哉の真実一路を精神的テーマとして いる
35	1985年8月3日	1,379,000人	寅次郎恋愛塾	山田洋次	樋口可南子	江上若菜	平田満、杉山とく子、 松村達雄、	秋田県鹿角市、長崎県 五島列島	五島列島の老婆の死に立ち会い、その孫の若菜と司法試験に向 けて勉強中の民夫との仲を持つ寅次郎
36	1985年12月28日	1,407,000人	柴又より愛をこめて	山田洋次	栗原小巻	島崎真知子	美保純、川谷拓三、笹 野高史	東京都式根島、静岡県 下田市	タコ社長の娘あけみの家出から始まる物語。下田で発見したあ けみが寅さんと旅がしたいと式根島に。そこで真知子先生と出 会い一目ぼれ。ラストシーンが府中飛行場というのも珍しい。

37	1986年12月20日	1,511,000人	幸福の青い鳥	山田洋次	志穂美悦子	島崎美保	長瀬剛、有森也美、 イッセー尾形、すまけい	福岡県飯塚市、山口県 萩市、下関市、神奈川県 芦ノ湖	昔、ひいきにした役者の遺児が上京とらやを訪ねてくる。就職活動に奔走する寅。美保は知り合った画家志望の看板屋の青年健吾と恋に落ちる。
38	1987年8月15日	2,074,000人	知床慕情	山田洋次	竹下景子	上野りん子	三船敏郎、すまけい、 淡路恵子、赤塚真人	北海道知床	武骨な獣医が寅の助言でプロポーズをするシーンが見もの。竹下景子は2回目のマドンナ役
39	1987年12月26日	1,434,000人	寅次郎物語	山田洋次	秋吉久美子	高井隆子	五月みどり、すまけい、 河内桃子、松村達雄、伊藤雄一郎	奈良県吉野山、三重県 志摩、伊勢市、和歌山 県	テキヤ仲間の政の遺児秀吉が母を探してとらやを訪ねる。寅は少年を連れて母探しの旅に。途中の宿で少年が発熱。隣の部屋の隆子が看病を……。この作品から年1作になる。
40	1988年12月24日	1,822,000人	寅次郎サラダ記念日	山田洋次	三田佳子	原田真知子	三田寛子、鈴木光枝、 尾美としのり、すまけい	長野県小諸市、長崎県 島原市	寅が一晩厄介になった死期の近い老婆とその担当医の真知子の話。当時、彼万智の同名の短歌集がベストセラー。三田佳子はNHKの朝の連ドラで医者役が好評だった。この作品から、「とらや」が「くるまや」になる。
41	1989年8月5日	1,852,000人	寅次郎心の旅路	山田洋次	竹下景子	江上久美子	柄本明、淡路恵子	ウィーン、アムステル ダム、宮城県鳴子温泉	寅さん初めて最後の海外ロケ作品。自殺し損なったサラリーマンとウィーンに行く羽目になった寅。そこでガイド役の久美子と遭遇。淡路恵子は2回目、竹下景子も2回目の出演。
42	1989年12月27日	1,900,000人	ぼくの伯父さん	山田洋次	後藤久美子	及川泉	壇ふみ、夏木マリ、尾 藤イサオ	佐賀県吉野ヶ里、茨城 県袋田	浪人中の満男が高校の後輩の泉に会いに泉の親戚のある佐賀県までバイクで行くが……。滯美清の病状が悪く、この作品から満男を中心にした物語展開になる。
43	1990年12月22日	2,083,000人	寅次郎の休日	山田洋次	後藤久美子	及川泉	夏木マリ、寺尾聡、宮 崎美子	大分県日田市	大学生になった満男。泉の父親再会に付き合い大分県日田市に同行。そこで母礼子と寅の二組のカップルが再会。父は恋人幸枝と幸せそうに暮らしているのを見て泉は母との復縁をあきらめる。
44	1991年12月23日	2,100,000人	寅次郎の告白	山田洋次	後藤久美子	及川泉	夏木マリ、吉田日出 子、杉山とく子	鳥取県倉吉市、鳥取砂 丘、岐阜県蛭川村	就職試験の為に上京した泉だが、試験は失敗。母親の再婚に反対して家出。泉からのハガキに満男は鳥取へ。そこで偶然寅と一緒にいる。訳ありの旅館の女将と寅の関係はいかに。
45	1992年12月26日	2,000,000人	寅次郎の青春	山田洋次	後藤久美子 風吹ジュン	及川泉、 富永蝶子	夏木マリ、永瀬正敏	宮崎県油津、岐阜県下 呂温泉	泉が友達の前婚式出席のために宮崎に。そこで髪結の居候の寅に再開。寅が足をけがして満男が東京から駆けつけ、そこで3人が再会。寅は髪結の亭主に泊まるかどうかで悩む。御前様役の笠智衆が本作品公開後に逝去。
46	1993年12月23日	2,162,000人	寅次郎の縁談	山田洋次	松坂慶子	坂出葉子	島田正吾、松金よね子	香川県志志島、高見 島、琴平、高松市	就職試験に失敗した満男は瀬戸内海の小島へ。葉書を貰ったさくら、寅は寅に連れ戻してくれるように依頼。だがミイラ取りがミイラに。松坂慶子が2回目のマドンナ役。釣りバカ日記の浜ちゃんがとらやの前を通り過ぎる。
47	1994年12月23日	2,176,000人	拝啓寅次郎様	山田洋次	かたせ梨乃	宮典子	牧瀬里穂、小林幸子、 山田雅人	新潟県上越市、滋賀県 長浜市、琵琶湖周辺	倦怠期を迎えた中年の主婦典子と寅さんの交流。満男は先輩の妹菜穂とよい仲になるが、その先輩の策略と知ってはかなく終わる。ラストシーンの江ノ電の駅での別れは「あじさいの恋」のオマージュ。
48	1995年12月23日	1,700,000人	寅次郎 紅の花	山田洋次	浅丘ルリ子	リリー 松岡清子	後藤久美子、夏木マ リ、宮川大助、花子、 関敬六	岡山県津山市、鹿兒 島県奄美大島、兵庫県 神戸市	満男は津山市で結婚する泉の式をぶち壊し自暴自棄で奄美大島へ。そこでリリーと暮らす寅に再開。